

第12回 緩和ケア市民公開講座

庄内プロジェクト ～地域で支える緩和ケア～

地域で 命を支える

～がんばらないけど あきらめない～

プログラム

- 13時15分 オープニングセレモニー（鶴岡北高等学校音楽部）
13時45分 「庄内プロジェクト10年の歩みとこれから」
14時30分 講演「地域で命を支える～がんばらないけどあきらめない～」講師 鎌田實氏
15時40分 「あなたの心を支えた言葉」優秀賞発表

日時

平成30年

11月17日(土) 13:15～16:00

(開場12:45)

場所

荘銀タクト鶴岡 大ホール

電話 0235-24-5188

講師

鎌田 實氏

医師・作家 諏訪中央病院名誉院長・日本チェルノブイリ連帯基金(JCF)理事長・
日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)代表

主催 ■ 南庄内緩和ケア推進協議会

共催 ■ 鶴岡市・三川町・鶴岡市立荘内病院・鶴岡地区医師会

後援 ■ 鶴岡地区歯科医師会・鶴岡地区薬剤師会

入場無料 要申込

どなたでもお気軽に、電話・FAX・
E-mailでお申し込みください。

締め切り 11月12日(月)

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川
(鶴岡市立荘内病院 地域医療連携室内)

電話 : 0235-26-5180

FAX : 0235-26-5156

E-mail : kanwa.support@shonai-hos.jp



・講演後、書籍販売とサイン会があります。
・「あなたの心を支えた言葉」同時募集
詳細は裏面の募集要項参照ください。

第12回 緩和ケア市民公開講座 参加申し込み書 (FAX用)

ふりがな
お名前

他 名

お住まい

鶴岡市・三川町・酒田市・庄内町・その他 ()

FAX 番号 : **0235-26-5156** 緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川 (荘内病院 地域医療連携室内)

..... 庄内プロジェクトとは

厚生労働省の戦略研究である「緩和ケア普及のための地域プロジェクト」鶴岡・三川地域では「庄内プロジェクト」と呼び、平成23年3月まで研究を行いました。現在は南庄内緩和ケア推進協議会が中心となり新しい体制の庄内プロジェクトとして緩和ケア普及のための活動を行っています。

鎌田實氏 プロフィール

医師・作家。

1948（昭和23）年東京生れ。

東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県の諏訪中央病院へ赴任。36年間、医師として地域医療に携わり、チェルノブイリとイラクの救援活動にも取り組む。著書は、『がんばらない』をはじめ、『あきらめない』など。現在、諏訪中央病院名誉院長。日本チェルノブイリ連帯基金（JCF）理事長、日本イラク医療支援ネットワーク（JIM-NET）代表。東日本の被災地支援に力を注いでいる。



「あなたの心を支えた言葉」を募集します

大切な人から贈られた言葉を覚えていますか。2人に1人ががんと診断される時代、がんに直面したご本人やご家族、そして仲間が様々な想いを抱いて生活をしています。みなさんの（あなたの）想いに寄り添い、心を支えてくれた言葉を募集します。

★募集テーマ：「あなたの心を支えた言葉」

★応募締め切り：平成30年10月10日（水）必着

★優秀賞発表：平成30年11月17日（土）緩和ケア市民公開講座の会場にて発表します。

その後、当協議会WEBサイト等にて発表します。（個別でのお問い合わせにはお答えできません）

★選考委員：鎌田 実、南庄内緩和ケア推進協議会

応募内容 必要事項をお書きのうえご応募ください。

あなたの心を支えた言葉を40字程度でお書きいただき、言葉の背景について200字以内でご説明ください。

（形式は自由ですが、創作は対象外となります）

①氏名（ふりがな）※本名公開が不可の場合のみ公開用ペンネーム ②年代 ③性別 ④郵便番号 ⑤住所

⑥電話番号 ⑦どなたから贈られたかを記載（例：父、妻、友人、医療福祉関係者等）

応募先 緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川

〒997-8515 山形県鶴岡市泉町4-20 鶴岡市立荘内病院地域医療連携室内「あなたの心を支えた言葉」募集係
メールアドレス：kanwa.support@shonai-hos.jp FAX番号：0235-26-5156

応募作品についての注意事項

- ・応募作品は、市民公開講座において提示させていただきます。
- ・応募者は応募の時点で作品を公表することに同意したものとみなさせていただきます
- ・応募されたお手紙等は返却いたしませんので御了承ください
- ・応募された作品は、緩和ケアの普及啓発活動事業において大切に活用させていただきます。
- ・応募に際して取得した応募者の個人情報は、当地区の緩和ケアの普及啓発活動の目的でのみ使用いたします。

あなたの心を支えた言葉 応募用紙(FAX用)

ふりがな

お名前

男 ・ 女

年齢（ ）

お住まい 〒

（ 鶴岡市 ・ 三川町 ・ 酒田市 ・ 庄内町 ・ その他（ ） ）

※本名公開が不可の場合のみ公開用ペンネーム

TEL

どなたから贈られた言葉か(例:夫、祖父、友人、妻など)を記載

言葉

エピソードや背景

FAX 番号：0235-26-5156 緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川（荘内病院 地域医療連携室内）